

【 第 1.2 版 】

2020年12月01日

富士通 Japan 株式会社

目次

1.	はじめに	. 1
2.	入出力レイアウト設定	. 2
3.	入出力レイアウト設定(基本設定)	. 3
4.	入出力レイアウト設定(レコード設定)	.4

1. はじめに

本書は非 BMS チェーン iTERAN/AE の出力レイアウト設定(外部データ連携出力)を正しくお使いいた だくための情報が記載されています。 BMS チェーンご利用の場合は「共通機能マニュアル」をご参照ください。 ※「共通機能マニュアル」は以下 WEB ページ下部にあります。 http://www.iteran.jp/AE/download.html

<mark>【非 BMS チェーン】</mark>(50 音順)

ジョイフル本田、ホンダ産業

※ 本書は Windows7 の画面例を記載しています。利用 OS により設定方法・画面構成が若干異なります。 各利用 OS の手順に従い設定を行ってください。

2. 入出カレイアウト設定

外部データ連携出力の CSV 形式を設定する場合は「運用保守業務」の「入出力レイアウト設定」より行います。

					~		AL.	Pro-	
					⊈ ⊎#−ト	● 履歴 /	(小) ドージョン 初	国 期設定	見しる
チェーン [2185:チェーン 【 受: マスタ	シ 主業務 管理業務	(U webo	dering & Repo 利用会社名 [3939991]	AN ting System ⇒ ⇒ ⇒ ⇒		履歴熙会業	<u>*</u>]
	① 運用保守	業務(チェ	ーン) テスト	`			X	J	
	ÔTE	R 4N							
	Taborder	g & Reporting System	運用保持	ア業務メニ	ı —	ſ	4UOQ	Ĩ	
	接続	先情報メン	/テナンス]	- λι	ヒカレイア	ウト設定			
		中半する	thur a		. 方::貝::陳 7公				
	採坊	(定義メン)			「少」区20日/12	复元指示			
		プリンタ選	択						
		プリンタ選 DB最適t							
		プリンタ選 DB最適			-				
 ① 入出カレイ ① 入出カレイ 	(アウト設定(チェ (アウト設定(チェ	プリンタ選 DB最適(−ン) テス			-				
 ① 入出カレイ ○ 一覧 ○ 二覧 ○ 条件 	「アウト設定(チェ ● 」」 □ □ □ ↓ □ □ □ ↓ □ □ □ ↓	プリンタ選: DB最適1 −ン)テス							
 ◆ 入出力レイ ● 戸夏 ● 一覧 ● 楽件 ● 業務 ● 受注JY 	(アウト設定(チェ) リビット (旅音	プリンタ選: DB最適1 −ン) テス		Ert. F CSV	○固定書				
 入出カレイ 戻る 一覧 業件 業務 受主JY 	· アウト設定(チェ リビッi 保存	プリンタ選: DB最適1 −ン)テス		Ett. • CSV	○ 固定+				× 創 開じる
 入出カレイ 入出カレイ 夏る 一覧 条件 業務 一 愛達リソ 詳細 基本レコ 改行コー 	アウト設定(チェ リジット 保存 リビット 保存	プリンタ選: DB最適1 ->)テス		(式 ; CSV)] 引子開始句]] 子項目引					
 ◆ 入出カレイ ● 入出カレイ ● 見 ● 条件 ● 実務 ● 受注JY ● 詳細 ● 基本レコ ○ 改行コー 	アウト設定(チェ デジナ 協会 1-ド 長 00 ド 変別	プリンタ選: DB最適1 ->) テス 」 【 【 】 】 】 】 】	択 (ヒ レコード歳 レコード歳 「」	(式) CSV) OSV) OSV			资定		
 ◆ 入出カレイ ● 入出カレイ ● 戻る 一覧 ● 条件 ● 案務 ● 受注JY ● 詳細 ● 基本レコ ○ 次行コー ● ファイル/ 伝票の 	(アウト設定(チェ アウト設定(チェ リビット 除京 リビット 除京	プリンタ選: DB最適1 ->)テス 」】							
 ① 入出カレイ ○ 入出カレイ ○ 同覧 ○ 一覧 ○ 条件 ○ 第37 ○ 第40 ○ 第40	アウト設定(チェ リビット 説 (チェ リビット 読得 ロード 長 0 ト ・ ド 「 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	クリンタ選: DB最適1 ->)テス		総式 ・ CSV 別子開始付 別子属目 ・ 長 線返し ○ なし ○ なし ○ なし ○ てい ○	○ 固定 位置 「 「 「	そ 111 レコード 集編編編編集集集	发定		■× 開いる
 入出カレイ へのののでは、 へののののののでは、 からののののののののののののののののののののののののの	アウト設定(チェ アウト設定(チェ アウト設定(チェ アウト アウト <	プリンタ選: DB最適1 ->) テス 」				1 1 「 「 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	受定		

3.入出カレイアウト設定(基本設定)

外部データ連携出力のレイアウトを作成する業務を選択します。
 形式は「CSV」を選択します。

 ・① 入出力レイアウト設定(チェーン) テスト ・ ・ ・							
条件 葉務 受注JY ▼ CB定長							
詳細 基本レコード 長 0 レコード 識別子開始位置 1 改行コード							
コマイルへの若	P34701			なし		編集	
ケックス		N.		なし		編集	
伝票オプション		N		なし		編集	
明細		N				編集	
明細オプション			0	なし		編集	
伝票トレーラ			0	なし		編集	
ファイルトレーラ			0	なし		編集	
	,						

② 「一覧」ボタンをクリックすることで設定画面に変わります。

	スト	X				
Ro 一覧 リセット (保存) ()) ()) ()) ()) ()) ()) ()) ()) ()) ()) ()) ()) ())) ())) ())) ())) ()		!! ! 閉じる				
条件						
業務						
J\$23±31		 友				
=146m						
■ 基本レコード 長	レコード 識別子開始位置	1				
改行コード ORLF -	改行コード CRLF ▼ レコード 歳別子 項目長 1					
識別	有黒 レコード長 繰返し 混在	レコード 設定				
ファイルヘッダ	ロ 0 なし ロ	編集				
伝票ヘッダ	□ 0 なし □	編集				
伝璽オプション		编集				
明細 CSV		<u> </u>				
日知オプション		編集				
		A HILD FO				
伝票トレーラ		編集				
		編集				
		編集 編集 編集				

- ③ レコード識別子開始位置は「1」を設定します。
- ④ 改行コードは「CRLF」を選択します。
- ⑤ "明細"の"識別"に「CSV」を入力します。
- ⑥ 「編集」をクリックするとレコード設定画面が表示されます。
 レコード設定は次項「入出力レイアウト設定(レコード設定)」にて行います。
- ※レコード設定がされてない場合、外部データ連携入出力を CSV 形式で行うとエラーが発生します。
- ⑦ レコード設定終了後、「保存」ボタンをクリックしてください。
- ※保存を行わずに画面を終了する場合は、「保存」ボタンをクリックせずに「閉じる」ボタンをクリック してください。

4. 入出力レイアウト設定(レコード設定)

出力する CSV データの項目を設定します。

🛈 レコード項目	設定(チェーン) テスト					x
レセットレセット保存						」 閉じる
レコード情報 レコード名:明編	・ 形式:CSV レコ	∽┞€:	識別項目長:-	- 識別開始位記	置:1 識別子:CSV	
144.0 х		項目位置	データ型	書式	結合列	
項目ID	項目名	項目長	小數点以下	規定値	固定値	
CSV	識別子	1	X:半角文字:▼	-	固定値	
		0	0	•	CSV	
MISE	店舗	2	X:半角文字:▼	-	DNH_MSE_CD:店口一	~ -
		0	0	<u> </u>		
			<u> </u>	•	固定値	
					田ウは	
	1			· ·		
		0	- -	· ·	 	-
1	,	0	0	•		
		0	-		固定値	-
		0	0	-		
		0	•	•	固定値	•
		0	0	-		-

●項目の説明

項目 ID(必須)	・・・・出力する項目の ID を入力します。任意の値で問題ありませんが、
	他の ID と重複しないようにしてください。
項目名(必須)	・・・・出力する項目の名称を入力します。任意の値で問題ありません。
項目位置(必須)	・・・・出力する項目の番号を入力します。CSV の何番目に出力するかの設
	定になります。※1
データ型 (必須)	・・・・データの形式を選択します。文字列項目は「X:半角文字」を、数値
	項目は「9:数値項目」を選択します。
書式	・・・・何も選択する必要はありません。
規定値	・・・・何も選択する必要はありません。
結合列(必須)	・・・・出力する項目の内容を選択します。
	「固定値」を選択した場合は、次の固定値に設定されている値がその
	まま出力されます。その他の選択項目はご利用チェーンにより異なり
	ます。チェーン毎のレイアウトマッピングシートを参照してください。
固定値	・・・・上記結合列で「固定値」を選択した場合は、当項目に入力された値が
	出力されます。

※1 出力される項目の1番目は指定されています。自由に設定できる項目は2番目以降となりますの でご注意ください。

4

●出力する1番目の設定

出力される CSV の1番目は必ず「CSV」を出力するように、以下のように設定します。 設定を行わない場合、正常に動作しませんのでご注意ください。

・設定値

項目 ID	••••	$\lceil \mathrm{CSV} floor$
項目名	••••	「識別子」
項目位置	••••	$\lceil 1 floor$
データ型	••••	「X:半角文字」
書式	••••	何も設定しません。
結合列	• • • •	「固定値」
固定値		$\lceil \mathrm{CSV} floor$

●出力する2番目以降の設定

出力する項目を入力、選択していきます。 前頁の画面サンプルでは CSV の2番目の項目に店コードを出力するように設定しています。 ※前頁はあくまで例になりますので、そのまま入力する必要はありません。

●レコード設定を保存する

「保存」ボタンをクリックすることでレコード設定を保存します。 保存後、画面が終了し「入出力レイアウト設定(基本設定)」画面に戻ります。

●レコード設定を保存しないで終了する

保存」ボタンをクリックせずに、「閉じる」ボタンをクリックします。

※「保存」ボタンクリック後に以前の保存状態に戻すことはできませんのでご注意ください。

ご注意

- 本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず 禁じます。
- ・ 本製品の内容・仕様は訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- Microsoft、Windows Vista、Windows7、Windows8 は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

iTERAN/AE

Copyright© 富士通 Japan 株式会社 2020